



# みだっ子 NO25

## がっこうきょういくもくひょう 学校教育目標

こころゆた あか じっこうりょく  
心豊かで、明るく、実行力  
のある子の育成

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp./esmida/>

TEL385-0506

FAX 385-0815

## ねんせい 1年生 “シーサー” を作ったよ!



1/12(木)市内の小学校などで“シーサー”づくりの講師をされている浅野さんにきていただき、1年生が“シーサー”づくりに挑戦しました。材料は、信楽粘土という焼き物に適した粘土で、最初にテニスボールで半球上の胴体と顔の型を作りました。その後、鼻・鼻の穴・目・眉毛・舌・たてがみ・足・しっぽを順番に取り付けていきました。一つ一つの作業を区切って、丁寧に教えていただいたので、全員が時間内に完成することができました。鼻や目、眉毛などの各パーツは子どもたちの個性が出て、表情豊かな“シーサー”ができあがりました。

”シーサー”は、魔物や災いを追い払ってくれる守り神ですが、沖縄では幸せを呼ぶシンボルとも言われているそうです。作っている最中には『まじ、かわいいわ〜』という声も聞こえてきました。今回1年生の皆さんが作ってくれた”シーサー”で、箕田小学校にも幸せを呼び込んでほしいと願いました。

## ねんせい 6年生 やくぶつらんようぼうし でまえじゅぎょう 薬物乱用防止の出前授業について



1/17(火)2限目、学校薬剤師の若生先生に、薬物乱用防止の出前授業をしていただきました。

最初に普段服用している薬の種類や飲むタイミング、飲み方の注意点などを、実験を交えて説明していただきました。薬を服用する際、水以外の飲み物を使うと効果が激減するそうです。当日の実験では、ある薬を

お茶に溶かすと薬の成分がお茶と化学反応を起こし、真っ黒になりました。こうなってしまうと、薬の成分が適切な状態で吸収されず、効果が低下してしまうそうです。子どもたちは、視覚で確認できたことで、すごく記憶に残ったと思われま。

また後半では、大きな社会問題である危険ドラッグについて、その恐ろしさを教えていただきました。テレビなどで、危険運転や人を傷つける事件を起こした人物が、実は危険ドラッグを服用していたとのニュースを耳にしたりします。その恐ろしさとは、薬物で脳が破壊され、幻覚や幻聴などで、正しい判断ができない状況に陥ってしまうことです。たとえ1度でも薬物を使用してしまうと後遺症に悩まされ、元の身体に戻れないことも教えていただきました。



## 4年生 伊勢型紙でランプシェードを作ったよ!

1/17 (火) 3・4限目、伊勢形紙協同組合の職人さんに出前授業をしていただき、伊勢型紙(形紙)を利用したランプシェードを作成しました。はじめに、型紙の材料となる型地紙の製作工程や伝統的な四技法(引き彫り・錐彫り・道具彫り・突き彫り)の彫刻手順を示す動画を見せていただきました。伊勢型紙(形紙)は、もともと着物を染めるための用具だそうです。しかし、現在はふすまや欄間、月見障子など、建物の内装に使われたり、額に入れた美術工芸品として、その伝統技術の素晴らしさが継承されたりしています。



## クロムブックの取り扱いについて

昨年度より、国の「GIGAスクール構想」が急速に進められ、子どもたち一人一台端末の使用が実現しました。本校でも、高学年を中心に機器(クロムブック)を家庭に持ち帰り、家庭学習での活用も進めております。鉛筆やノートと同じように、学習を進める上でなくてはならないものです。

このような中、機器(クロムブック)の適切な管理や取り扱いで心配な状況があり、残念ながら、本校でも扱いの不注意から起こった機器(クロムブック)の破損がありました。高価なものであり、その取り扱いと管理においては、使用者としての責任があります。学校でも常々指導をしておりますが、ご家庭の方でも、取り扱いと管理については、しっかりとご指導いただきますようお願いいたします。